



10月10日は目の愛護デーです。目を開ければ、色々な物や景色を見ることができ、見えることが当たり前だと思っていました。しかし、生まれたばかりの赤ちゃんは眼球の構造はほぼ完成していても視神経や脳が未熟なためハッキリと見ることができないそうです。視力は生後6ヶ月で0.04~0.08、1歳で0.1~0.2とされています。乳幼児期にどんどん発達し、小学生になると大人とほぼ同じ視力になるそうです。大切な働きをしている目です。いたわってあげましょう。

子どもは体調が悪くても、上手に症状を訴えることができません。周りの大人が早く気づくことが大切です。

眼科を受診する目安

- ☆視力が気になるとき
- ☆目ヤニが多く出るとき
- ☆充血がひどいとき
- ☆まぶたが腫れているとき
- ☆目の痛みや痒みがあるとき など



目ヤニの拭き方

- ☆洗浄綿を用意する
乾いたガーゼやティッシュで拭くと目の表面を傷つけてしまいます。湿っているものを用意しましょう。または、ぬるま湯で湿らせて使うといいですよ。
- ☆目頭から目尻へ向かって拭く
1回1方向が原則です。拭ききれない場合は、新しいものを使って、もう一度目頭から目尻へ拭いてください。
- ☆声をかけ、優しく拭く
恐怖心から目を硬く閉じてしまうと拭きにくくなってしまいます。
- ☆拭き残しは厳禁です
目ヤニが乾燥してしまうとかえって取りづらく大変になってしまいます。
*目ヤニは一度に拭き取ることが難しいので、優しく少しずつ何度かに分けて拭き取るのがポイントです！

視力測定

ひまわり組のお子さんを対象に簡易視力測定を予定しています。

ウサギの目が見えるか見えないか。見えた絵に描いてある目の大きさを視力を測るものです。

- *あくまで簡易的なものですが、気になる結果がでた時は眼科受診を検討してくださいね。



保育園の様子

9月に入って急に咳の出る子が増えました。クラス単位で同様の症状の子が増えていったため、クラス内で感染したと考えられます。「咳ぐらい…」と思ってしまいますが、本人のためにもお友だちのためにも体調を整えて登園するようにご協力をお願いします。

園医の一言

風邪症状（鼻水、咳、発熱）で診療所へ来るお子さんが増えてきました。また、手足口病で受診するお子さんもいますね。
9月28日付

